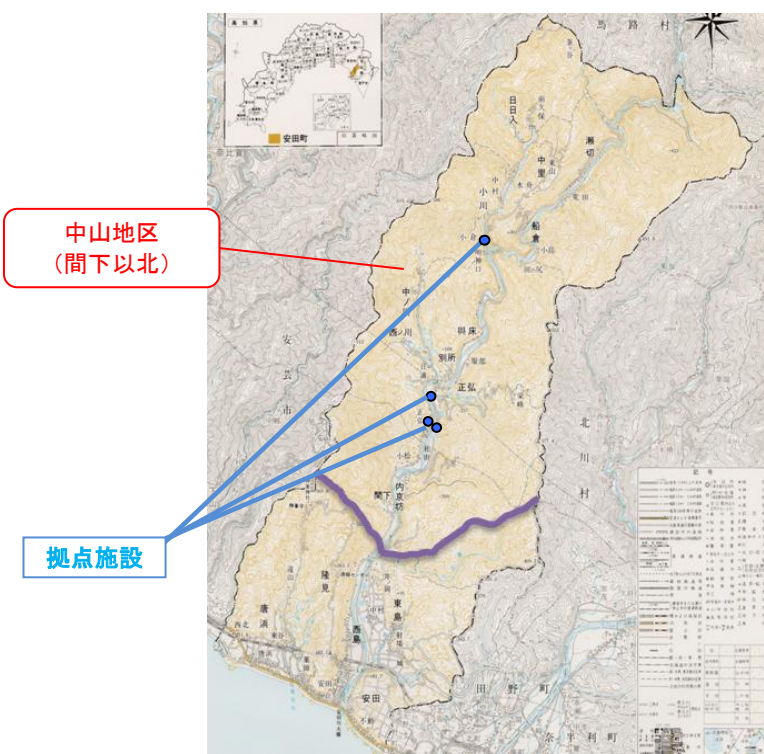


センター名		集落活動センターなかやま 平成25年4月1日開所		
項目				
地域の概要	構成集落	安田町中山地区：間下、内京坊、正弘、別所、中ノ川、西ノ川、与床、小川、中里、船倉、瀬切、日々入(12集落：3～83世帯)		
	人数、世帯数、高齢化率	562人、273世帯、47.2% 【平成26年3月31日 現在】		
	役場からの距離	5km		
	位置図	 <p>中山地区 (間下以北)</p> <p>拠点施設</p>		
これまでの経過	中山地区では、65歳以上の人口が50%を占める集落が12集落中7集落あり、今後、集落の高齢化率はますます深刻になっていくと予想される。そのため、住民団体の代表者等で構成する「中山を元気にする会」において、地域の抱える課題やチャレンジしたいこと、目指すべき姿などについて話し合いを行い、住民アイデアによるツアーイベントの実施などを行ってきた。			
運営体制	運営主体となる組織	中山を元気にする会 【平成15年設立】		
	規約	規約の概要	目的・事業内容・組織構成・会議・会計などを規定	
		目的	中山地区の拠点である味工房じねんや地域の基幹産業である農林業の活性化をはじめとする各種対策に取り組み、地域住民相互の連帯意識を高め、住民各々が地域への関与を深めることによって、自立による活性化と安心で豊かな地域づくりをめざして、集落を存続させることを目的とする。	
		事業内容	①集落活動センターの設置及び運営に関する以下の事業 (ア)「味工房じねん」の支援(企画、運営支援)に関する業務 (イ)空家及び耕作放棄地等の調査と活用(移住促進、農地貸与等)に関する業務 (ウ)自然薯を始めとした特産品の開発・販売・生産拡大に関する業務 (エ)買い物難民の解消に関する業務 (オ)その他地域活動に必要な業務 ②中山地区の活性化に資するための調査、研究及び資料の収集、諸団体との連絡、連携、研究会・講演会の開催に関すること。 ③その他、目的達成に必要な事項	
		部会	●生活支援部会 ●特産品・交流部会 ●安全・安心部会	
構成員	中山地区に関係し、本会の趣旨に賛同する者			

センター名	集落活動センターなかやま 平成25年4月1日開所
項目	
拠点施設の概要	<p>旧中山小学校、味工房じねん、せせらぎの郷小川、中山公民館(安田町中山支所)</p> 

